

## 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	食器洗い洗剤
会社名	株式会社MonotaRO
所在地	〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3
担当者名	商品お問合せ窓口
電話番号	0120-443-509
FAX番号	0120-289-888
緊急連絡先	所在地と同じ
推奨用途及び使用上の制限	食器・調理用具の洗浄
整理番号	M190830

2. 危険有害性の要約  
GHS分類

物理化学的危険性	引火性液体 区分外 自然発火性液体 区分外
健康有害性	水反応可燃性化学品 区分外 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分2 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分2 生殖細胞変異原性 区分2 発がん性 区分2 生殖毒性 区分2
環境有害性	水生環境有害性(急性) 区分2

## GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語	警告
危険有害性情報	皮膚刺激 強い眼刺激 遺伝性疾患のおそれの疑い 発がんのおそれの疑い 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い 水生生物に毒性
注意書き 安全対策	使用前に取扱説明書を入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 環境への放出を避けること。 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
応急措置	皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。 次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。  
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。  
 施錠して保管すること。  
 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

保管  
 廃棄

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
水	78～88%	H <sub>2</sub> O	—	—	7732-18-5
ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム	1～10%	C <sub>18</sub> H <sub>29</sub> NaO <sub>3</sub> S	(3)-1884 (3)-1906 (3)-1949	既存	25155-30-0
テトラデセスルホン酸ナトリウム	1～10%	C <sub>14</sub> H <sub>27</sub> NaO <sub>3</sub>	(2)-1639 (2)-2807 (9)-2038	—	68439-57-6
ヤン脂肪酸ジエタノールアミド	1～5%	—	(2)-814 (2)-827 (2)-2503 (7)-87 (5)-311	—	68603-42-9
塩化ナトリウム	1～5%	NaCl	(1)-236	既存	企業秘密
キレート剤	<0.5%				企業秘密
香料	<0.5%				企業秘密
防腐剤	微量				企業秘密

分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)

第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)(法令指定番号:30) (7.0%)

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火剤

本製品は水溶液であり、本製品自体は燃焼しない。

特有の危険有害性  
特有の消火方法

周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。  
加熱により容器が爆発するおそれがある。  
消火作業は、風上から行う。  
周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。  
火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。

消火を行う者の保護

関係者以外は安全な場所に退去させる。  
消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急時措置

作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。

環境に対する注意事項  
封じ込め及び浄化の方法  
及び機材

漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。  
漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。  
少量の場合、吸着剤(土・砂・ウエスなど)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。大量の水で洗い流す。  
多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。  
床に漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。

二次災害の防止策

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

ヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

安全取扱注意事項

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。  
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

保管

接触回避  
衛生対策  
安全な保管条件

ミスト、スプレーを吸入しないこと。  
『10. 安定性及び反応性』を参照。  
取扱い後はよく手を洗うこと。  
容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。  
施錠して保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
水	未設定	未設定	未設定
ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム	未設定	未設定	未設定
テトラデセスルホン酸ナトリウム	未設定	未設定	未設定
ヤシ脂肪酸ジエタノールアミド	未設定	未設定	未設定
塩化ナトリウム	未設定	未設定	未設定
キレート剤	未設定	未設定	未設定
香料	未設定	未設定	未設定
防腐剤	未設定	未設定	未設定

設備対策

ヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。  
取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

保護具	呼吸器の保護具 手の保護具 眼の保護具 皮膚及び身体の保護具	必要に応じて、適切な呼吸器用保護具を着用すること。 保護手袋を着用すること。 保護眼鏡、保護面を着用すること。 必要に応じて、適切な保護衣を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質		
外観	物理的状態 形状 色	液体 液体 淡黄色 無臭 データなし 6 ~ 8 (25°C) データなし データなし
臭い 臭いのしきい(閾)値 pH 融点・凝固点 沸点、初留点及び沸騰範囲 引火点 蒸発速度 燃焼性(固体、気体) 燃焼又は爆発範囲	下限 上限	なし データなし データなし データなし データなし データなし データなし データなし 1.01~1.04 g/cm <sup>3</sup> (20°C) 水と混和する データなし
蒸気圧 蒸気密度 比重(密度) 溶解度 n-オクタノール／水分 配係数 自然発火温度 分解温度 粘度(粘性率)		データなし データなし データなし データなし データなし データなし データなし データなし データなし
10. 安定性及び反応性		
反応性 化学的安定性 危険有害反応可能性		通常取扱条件においては安定である。 通常取扱条件においては安定である。 通常取扱条件では危険有害な反応は起こらない。
避けるべき条件 混触危険物質 危険有害な分解生成物		高温、加熱、直射日光 情報なし 情報なし
11. 有害性情報		
急性毒性	経口 経皮 吸入	データ不足のため分類できない。 データ不足のため分類できない。 (急性毒性(吸入:気体)) GHS定義による気体ではないため、分類対象外である。 (急性毒性(吸入:蒸気)) データ不足のため分類できない。 (急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)) データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性		区分2:ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム(出典:NITE), ヤシ脂肪酸ジエタノールアミド(出典:NITE) 区分2の成分合計が濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当する。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性		区分2A:ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム(出典:NITE), キレート剤

呼吸器感作性又は皮膚感作性	<p>区分2B:テトラデセンシルホン酸ナトリウム(出典:NITE)</p> <p>眼区分2A+眼区分2B+眼区分2の成分合計が濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当する。</p> <p>(呼吸器感作性)</p>
生殖細胞変異原性	<p>データ不足のため分類できない。</p> <p>(皮膚感作性)</p> <p>データ不足のため分類できない。</p> <p>区分2:ヤシ脂肪酸ジエタノールアミド(出典:NITE)</p> <p>区分2の成分合計が濃度限界(1%)以上のため、区分2に該当する。</p>
発がん性	<p>区分2:ヤシ脂肪酸ジエタノールアミド(出典:NITE)</p> <p>区分2の成分合計が濃度限界(1%)以上のため、区分2に該当する。</p>
生殖毒性	<p>(生殖毒性)</p> <p>区分2:テトラデセンシルホン酸ナトリウム(出典:NITE)</p> <p>区分2の成分合計が濃度限界(3%)以上のため、区分2に該当する。</p> <p>(生殖毒性・授乳影響)</p> <p>データ不足のため分類できない。</p> <p>データ不足のため分類できない。</p>
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	<p>分類に寄与しない成分:</p> <p>区分2(全身毒性):キレート剤</p> <p>区分3(気道刺激性):ドデシルベンゼンシルホン酸ナトリウム(出典:NITE),</p> <p>区分3(麻酔作用):テトラデセンシルホン酸ナトリウム(出典:NITE)</p>
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	<p>データ不足のため分類できない。</p> <p>分類に寄与しない成分:</p> <p>区分2(甲状腺、肝臓、腎臓):ヤシ脂肪酸ジエタノールアミド(出典:NITE)</p>
吸引性呼吸器有害性	<p>データ不足のため分類できない。</p>
12. 環境影響情報 水生環境有害性(急性)	<p>区分1:ドデシルベンゼンシルホン酸ナトリウム(出典:NITE)</p> <p>区分2:テトラデセンシルホン酸ナトリウム(出典:NITE)</p> <p>(毒性乗率×10×区分1)+区分2が濃度限界(25%)以上のため、区分2に該当する。</p> <p>データ不足のため分類できない。</p>
水生環境有害性(長期間) オゾン層への有害性	<p>モントリオール議定書の附属書に列記された物質を含まないため、分類できない。</p>
13. 廃棄上の注意 残余廃棄物	<p>廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。</p> <p>都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。</p>

汚染容器及び包装

廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意  
国際規制

Regulatory Information by Sea  
Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78, Annex II, and the IBC code.

Not dangerous goods  
Not applicable  
Not applicable

国内規制

Regulatory Information by Air  
陸上規制  
海上規制情報  
海洋汚染物質  
MARPOL 73/78 附属書II 及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質  
航空規制情報

Not dangerous goods  
非該当  
非該当  
非該当  
非該当  
非該当

緊急時応急措置指針番号

なし

15. 適用法令  
化審法

優先評価化学物質(法第2条第5項)  
(・アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(アルキルは炭素数が10から14までの直鎖アルカンの基に限る。)、  
・ナトリウム=アルケンスルホナート(C=14~16)又はナトリウム=ヒドロキシルアルカンスルホナート(C=14~16)、  
・N, N-ビス(2-ヒドロキエチル)アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18、直鎖型)、(Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキエチル)オクタデカ-9-エンアミド又は(9Z, 12Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキエチル)オクタデカ-9, 12-ジエンアミド)

化学物質排出把握管理  
促進法(PRTR法)

第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)  
(・直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。))

16. その他の情報  
連絡先  
参考文献  
その他

株式会社MonotaRO  
NITE GHS分類公表データ  
この安全データシートで提案されている情報はすべてを網羅するものではなく、ガイドとしてのみ採用する必要があります。  
ここに示唆されている情報と勧告の正確さは信頼できるものです。しかし、同社はそのような情報や勧告に関していかなる保証も行いません。